

2019年3月期 第1四半期決算概要

2018年8月8日

千代田化工建設株式会社

目次

1. 決算ハイライト	2
2. 業績概要	3
3. 受注高	4
4. 受注残高	5
5. 損益計算書項目	6
6. 完成工事高	7
7. バランスシート	8
8. 通期業績予想の内訳	9
9. 参考資料(経営指標)	10

1. 決算ハイライト

◆ 受注環境は好転

- 海外石化、地球環境エンジニアリングで順調な受注
- 下期に大型LNG案件を受注予定

◆ 完工高は想定通り

- 通期予想に対し約25%の進捗

◆ キャメロン追加コストのため、営業損失を計上

- 追加コスト発生による工事損益の悪化(約50億円)
- スケジュール遵守の為の工事関連コストが理由
- 現在、工事遂行プランを見直し中

◆ 通期予想は変更無し

- 他案件の損益見通しを考慮し、通期予想は据え置く

2. 業績概要

単位: 億円

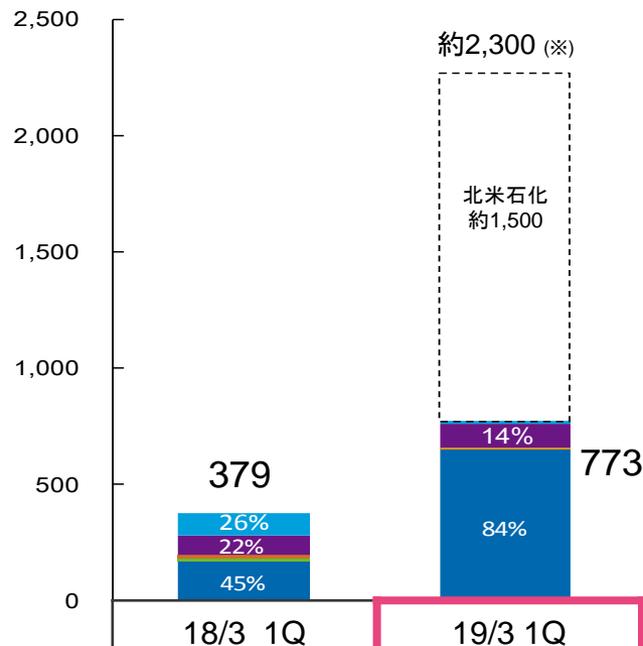
	18/3 1Q	19/3 1Q	前年 同期比	伸び率
受注高	379	773	394	103.7%
受注残高	7,833	6,249	△1,584	△20.2%
完成工事高	1,179	936	△243	△20.6%
営業利益	6	△34	△40	—
経常利益	10	△32	△42	—
純利益*	2	△37	△39	—
為替レート	112 円/\$	111 円/\$		

通期予想	達成率
8,000	9.7%
4,000	23.4%
115	—
125	—
65	—
期首想定レート	
105円/\$	

*親会社株主に帰属する四半期純利益

3. 受注高

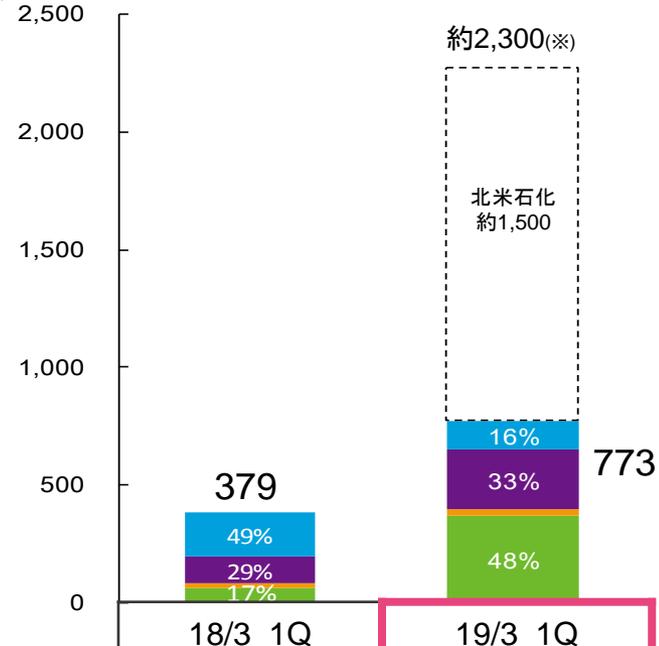
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	99	9
■ アジア・オセアニア	85	104
■ 北中南米	13	9
■ その他	11	0
海外 合計	207	123
国内 合計	172	650

<分野別>

単位: 億円

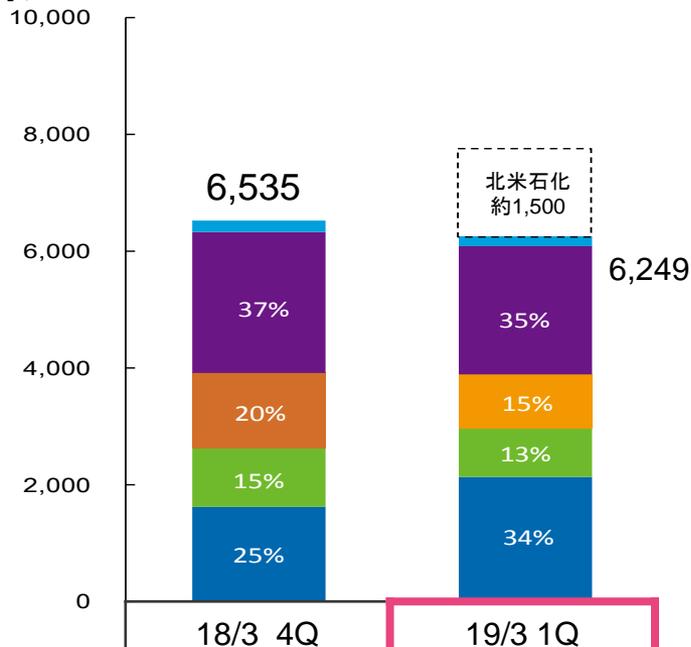


エネルギー	■ LNG・その他ガス	187	121
	■ 石油・石油化学・金属	112	258
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	17	22
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	64	371

(※)北米子会社が石化案件約1,500億円を受注済み。(会計上の取扱いにより、受注計上は第2四半期を予定)

4. 受注残高

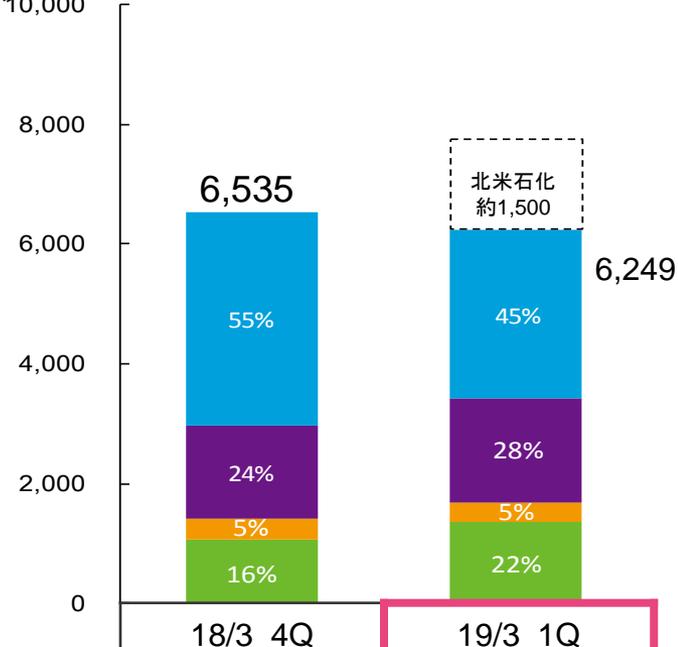
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	192	162
■ アジア・オセアニア	2,423	2,187
■ 北中南米	1,310	938
■ その他	978	838
海外 合計	4,903	4,125
国内 合計	1,632	2,124

<分野別>

単位: 億円



エネルギー	■ LNG・その他ガス	3,566	2,833
	■ 石油・石油化学・金属	1,550	1,730
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	361	323
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	1,058	1,363

5. 損益計算書項目

単位: 億円

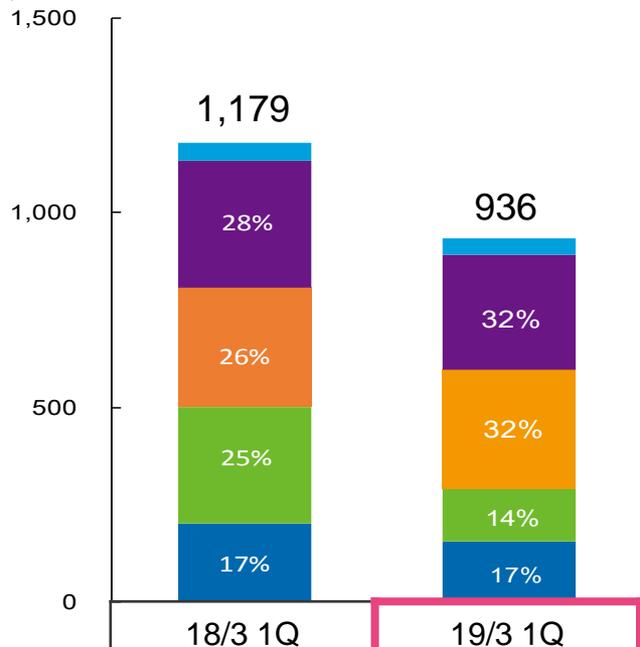
	18/3 1Q	19/3 1Q	前年同期比	通期予想
完成工事高	1,179	936	△243	4,000
完成工事総利益	55 4.6%	9 0.9%	△46 △3.7 pt	300 7.5%
販売費及び一般管理費	△49	△42	7	△185
営業利益	6 0.5%	△34 △3.6%	△40 △4.1 pt	115 2.9%
営業外損益	4	2	△2	10
経常利益	10 0.8%	△32 △3.4%	△42 △4.2 pt	125 3.1%
特別損益・税金・非支配株主に帰属する純利益	△8	△5	3	△60
純利益*	2 0.1%	△37 △4.0%	△39 △4.1 pt	65 1.6%

- 他案件の損益見通しを考慮し、通期純利益予想は据え置く。
- 構造改革の推進により、販売費及び一般管理費は7億円の減少。

*親会社株主に帰属する四半期純利益

6. 完成工事高

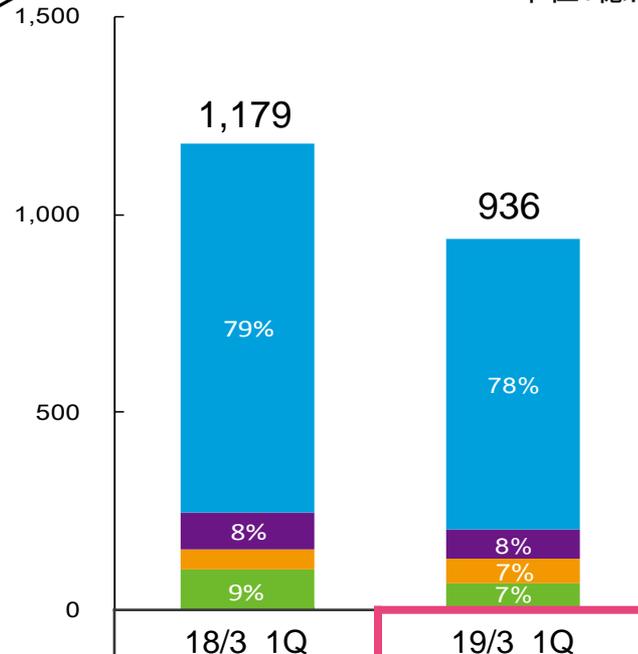
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	46	45
■ アジア・オセアニア	325	296
■ 北中南米	309	306
■ その他	297	132
海外 合計	977	779
国内 合計	202	157

<分野別>

単位: 億円



エネルギー	■ LNG・その他ガス	933	732
	■ 石油・石油化学・金属	93	77
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	50	61
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	103	67

● ヤマルLNG(ロシア)の進捗により、完工高は21%の減少。通期予想比約25%を達成。

7. バランスシート

単位: 億円

	18年3月末	18年6月末	増減
【流動資産】	3,745	3,485	△259
現金及び預金等 *1	1,040	862	△178
営業資産三勘定 *2	928	797	△131
未収入金	420	403	△16
JV持分資産 *3	1,314	1,375	61
その他	43	48	4
【固定資産】	459	445	△14
有形固定資産	121	119	△2
無形固定資産	57	56	△1
投資等	281	270	△11
【資産】	4,203	3,930	△273

	18年3月末	18年6月末	増減
【流動負債】	2,478	2,228	△251
短期借入金	-	-	-
営業負債三勘定 *4	2,239	2,057	△182
工事損失引当金	33	32	△1
その他	206	138	△68
【固定負債】	131	179	49
長期借入金	100	150	50
その他	31	29	△1
【純資産】	1,594	1,524	△71
【負債・純資産】	4,203	3,930	△273

【注】

- *1 現金及び預金等＝現金預金＋有価証券(譲渡性預金等)
- *2 営業資産三勘定＝受取手形・完成工事未収入金＋未成工事支出金
- *3 JV持分資産＝ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金
- *4 営業負債三勘定＝支払手形・工事未払金＋未成工事受入金

【自己資本】	1,576	1,505	△71
【自己資本比率】	37.5%	38.3%	0.8 pt

8. 通期業績予想の内訳

単位: 億円

	18年3月期 実績	19年3月期 予想	前期実績比
受注高	3,012	8,000	4,988
海外	1,495	6,000	4,505
国内	1,517	2,000	483
完成工事高	5,109	4,000	△1,109
海外	4,011	3,000	△1,011
国内	1,098	1,000	△98
完成工事総利益	86	300	214
販売費及び一般管理費	△209	△185	24
営業利益	△123	115	238
営業外損益	22	10	△12
経常利益	△101	125	226
特別損益・税金・ 非支配株主に帰属する当期純利益	165	△60	△225
純利益*	64	65	1

*親会社株主に帰属する当期純利益

9. 参考資料(経営指標)

	15年 3月期	16年 3月期	17年 3月期	18年 3月期	19年 3月期予想
完成工事総利益率(%)	9.5	6.8	6.3	1.7	7.5
完成工事高販管費率(%)	5.0	4.2	3.7	4.1	4.6
完成工事高営業利益率(%)	4.5	2.6	2.6	△2.4	2.9
完成工事高経常利益率(%)	4.6	2.6	△0.5	△2.0	3.1
完成工事高当期純利益率(%)	2.3	0.6	△6.8	1.3	1.6
総資産経常利益率<ROA>(%)	4.5	3.1	△0.6	△2.3	
自己資本当期純利益率<ROE>(%)	5.5	1.7	△23.1	4.1	
一株当たり当期純利益<EPS>(円)	42.6	13.0	△158.8	24.9	
一株当たり純資産<BPS>(円)	796.9	772.9	599.8	608.4	
自己資本比率(%)	40.0	37.9	33.7	37.5	
流動比率(%)	151.0	146.3	141.2	153.0	
固定比率(%)	34.5	36.6	23.2	25.6	
負債純資産倍率<DER>(倍)	0.05	0.05	0.07	0.06	

この資料には、本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

千代田化工建設株式会社

IR・広報・CSR 部

Tel. 045-225-7734

<https://www.chiyodacorp.com/jp/>



© Chiyoda Corporation 2018, All Rights Reserved.

